

防災 マニュアル

学生用

Disaster Prevention Manual



日本大学工学部

〈第6版〉令和2年9月1日

2. 防災情報

！ 防災メールマガジン

郡山市のホームページの「[郡山市防災ウェブサイト](#)」をクリックし、「[防災メールマガジン](#)」のページから、登録してください。

登録には、2・3日かかりますので、登録を希望する方は**事前に登録**してください。 ※防災こおりやまtwitter(@bousai_koriyama)の登録も推奨

● 郡山市防災ウェブサイト

<https://bousai.koriyama-fukushima.jp>

詳しい情報は
こちらから



！ 郡山市洪水避難地図

(洪水ハザードマップ・浸水予測区域・避難経路)

「[郡山市洪水ハザードマップ](#)」のページから、必要な地域のマップを利用してください。



● 郡山市洪水ハザードマップ

詳しい情報は
こちらから



● 郡山市災害対策本部（災害時専用電話）

☎ 024-924-2999

● 郡山地方広域消防組合

| 火災・救急・救助 |

☎ 024-933-4000

| 病院の照会・急患 |

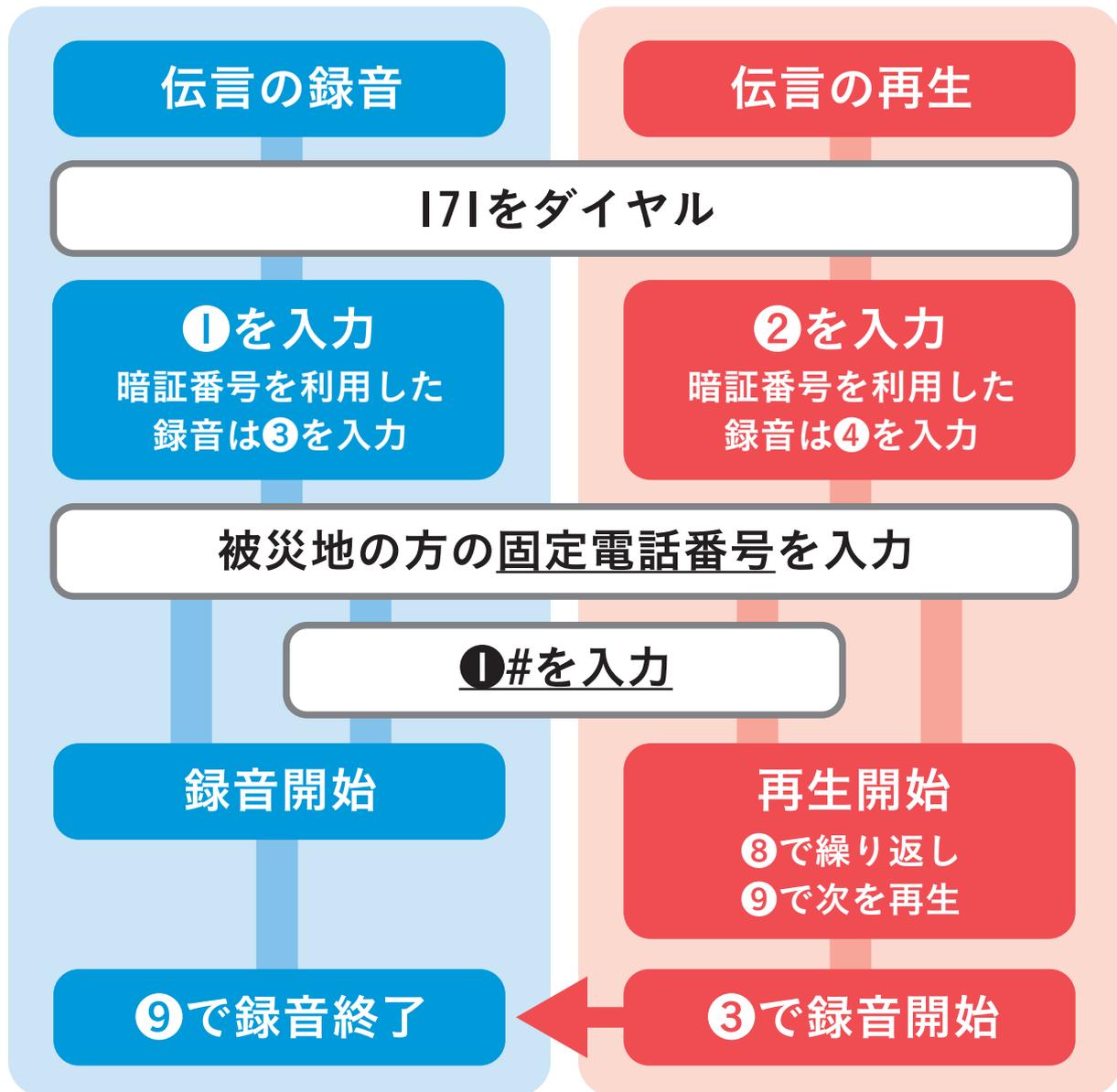
☎ 024-933-2400

● 郡山市休日・夜間急病センター

☎ 024-934-5656

3. 家族などへの連絡方法(電話)

！ 災害用伝言ダイヤル **171**



携帯電話の災害用伝言板サービス



NTT



au



Softbank

4. 安否報告



! Googleフォームによる報告

災害用安否確認のフォームから安否の報告をしてください。

報告の仕方

災害用安否報告フォームを利用して状況を報告してください。

学生番号, 性別, 名前, 安否情報, 怪我のある・なし, 所在地, 困っていることなど

災害用安否報告URL

<https://forms.gle/NCFursoEtH3CFfM66>



! 書面(ハガキ等)による報告

学生番号, 名前, 安否情報を記載の上, 工学部に報告してください。

工学部住所

〒963-8642

福島県郡山市

田村町徳定字中河原1番地

日本大学工学部学生課

学生番号

20200000

名前

日本 太郎

安否情報

- ・怪我なし
- ・避難所(住所)
- ・断水している

▲書面記入例

5. 知っておきたい救命処置

！ 心肺蘇生法

救命で大切なのは、勇気を出して早期に十分な胸骨圧迫(心臓マッサージ)を絶え間なく行うことです。

- ① 反応があるか確認(肩をたたき声をかけて反応を見る)
- ② 助けを呼ぶ(119番通報とAEDの手配)
- ③ 呼吸を確認する(10秒以内で、普段どおりの呼吸か、胸や腹の動きを観察)

普段どおりの呼吸であれば

回復体位にして
救急隊を待つ



普段どおりの呼吸が無ければ④へすすむ

- ④ 胸骨圧迫開始
(胸の真ん中に両手を重ね、手の付け根で圧迫する)
 - 強く(成人は胸が5cm沈むように、小児は胸の厚さの1/3)
 - 速く(1分間に100回～120回)
 - 絶え間なく(中断は最小限にする)
 - 胸骨圧迫30回＋人工呼吸2回を繰り返す※ただし、人工呼吸ができない場合は省略し、胸骨圧迫のみ行う
- ⑤ AED到着(電源を入れ、電極パットを貼る)
AEDの音声ガイドに従って操作する。電気ショック後ただちに胸骨圧迫からはじまる心肺蘇生を救急隊到着まで、繰り返し実施する。

※緊急事態に備え、心肺蘇生法の講習を受けましょう!!

6. キャンパス内緊急避難場所

! 避難場所: 本館北側の中庭(銅像周辺)



7. 地震の場合 工学部キャンパス内



! 大きな地震が発生した場合

緊急地震速報を受信しても、慌てずに対応しましょう

対応方法<地震の場合>

「授業中」ですか？

はい

教員の指示に従って行動

- ① 頭部を保護して、その場に待機する
- ② 窓から離れる
- ③ ドアの近くの人は、ドアを開ける

いいえ

地震がおさまるまで、頭部を保護して、その場にとどまる

周辺の安全を確認する

状況に応じて避難する(P6)

大学からの対応を待つ

避難場所:本館北側の中庭(銅像周辺)(P6)

以後の対応はポータルサイト等で確認する

8. 火災の場合 工学部キャンパス内



! 火災が発生した場合

火災が発生した場合でも、慌てずに対応しましょう

対応方法<火災の場合>

発生場所は「学内」ですか？

はい

いいえ

発生場所は「どこ」ですか？

70号館

研究室・
学生実験室

建物
以外

70号館
「以外」の教室

教員の指示に従って行動

- ① 火災報知機を押す
- ② 消火器で初期消火を行う
- ③ 警備員室へ通報する

館内放送の指示に従って避難する

初期消火を行う
119番通報をする

消防署の事情聴取に応じる

警備員室に
至急通報する

☎024-956-8650

教員の指示に従って行動

- ① 屋外に退避する
- ② 火災報知機を押す
- ③ 消火器で初期消火を行う
- ④ 警備員室へ通報する

大学からの対応を待つ

以後の対応はポータルサイト等で確認する

9. 水害の場合



！ 水害が予想される場合

水害が発生した場合でも、慌てずに対応しましょう

対応方法＜水害の場合＞

- 前もってハザードマップで自宅と周辺に水害リスクが想定されているか確認しましょう。

自宅のある地域に水害リスクが想定されている

はい

いいえ

そのまま待機、情報収集

近隣の避難所や
親せき、友人宅に
避難することができる

※マンション等の上層階に住んでいる人は
そのまま待機。戸建ての場合は浸水の
恐れのない上の階へ。家屋倒壊の恐れが
ある場合は立ち退き避難。

はい

いいえ

キャンパス内
70号館に避難

居住区域に発令される
避難勧告等に従って行動

大学からの対応を待つ

以後の対応はポータルサイト等で確認する

10. 工学部キャンパス外

! キャンパス外で大きな地震など災害が発生した
災害が発生した場合でも、慌てずに対応しましょう

対応方法<安全の確保>

今の場所が安全ですか？

安全

危険

その場を動かない

安全な場所に避難

安全の確保

揺れが終わった／事態が安静した

家族などに連絡する (P3)

対応方法<帰宅の際>

帰宅できるか？

できる

できない

自宅

避難場所

Googleフォーム・書面(ハガキ等)での大学へ安否報告(P4)